

# 第43回 景気動向アンケート報告

(2015年9月～12月期)

＜今期DI値は+24で前年同期比+18ポイント、来期は+19で前年同期比+7予測＞

○全体業況判断DI(好転企業数-悪化企業数)÷回答企業数の%、直近3年の推移表

※( )の数字は、前年同期比の増減

年	1-4月	5-8月	9-12月	年3期平均値
2013	+8(▲11)	+16(+10)	+26(+22)	+16.7(+11.1)
2014	+24(+16)	+9(▲7)	+6(▲20)	+13.0(▲3.7)
2015	+12(▲12)	+5(▲4)	今期+24(+18)	+13.7(+0.7)
2016	来期予測+19(+7)	-	-	-

- 鹿児島の中小企業家の業況判断は、今期(2015年9-12月期)DI+24で、前年同期のDI+6に比べ、+18ポイントの大幅改善。来期(2016年1-4月期)予測DIは+19で前年同期比+7の改善を予測。
- 個別指標実績の前年同期、今期比較は、売上DI+8→+25、収益DI+6→+21、資金繰りDI+13→+29と全指標+15ポイント程改善。上記業況判断と整合している。
- 業種別業況DIの前年同期と今期比較は、今期の数字が良い順に、建設業DI+4→+33、個人向けサービス業DI+36→+30、事業所向けサービス業DI±0→+25、小売業DI▲17→+16、卸売業DI▲25→+14、製造業DI±0→+7の結果、前期落ち込んだ建設業の持ち直しが顕著。来期も建設業は+27を予測し、堅調の見通し。
- 「推移表」( )内の前年同期比の推移を見ると、2014年5-8月期から前期(2015年5-8月期)まで、4期連続のマイナスであった(但し、落ち込み幅は、2015年に入って、▲12、▲4と順次縮小してきていた)。今期は久しぶりのプラスであり、しかも+18と大幅な改善となっている。季節変動を相殺する年3期平均値も2015年は、今期の大幅改善を受けて、2014年をわずか+0.7ポイントながら、上回った。来期予測もDI+19で前年同期比+7の改善となっている。景気の停滞あるいは下降の懸念を払拭する、上向きの兆しのみえる調査結果となった。

## 概要

### 経営上の問題点

今回の調査結果では、“従業員の不足”が43ポイント、次に“受注競争の激化”が32ポイントと“価格競争の激化”が29ポイントとなった。この傾向は前回、前々回の調査結果も同じであった。即ち、鹿児島地区における経営上の問題点は同じ課題が今でも継続していると言える。

### 経営上の力点

今回の調査結果では、“付加価値の増大”が最も高く47ポイント、次に“新規受注の確保”が34ポイントとなっている。この傾向は前回も同様であったが、“社員教育”が29ポイントで3番目に位置していることが特徴と言える。付加価値のアップや受注力の強化は社員のスキルアップが重要と捉えているのだろう。

### 賞与支給について

賞与額のアップ・ダウンは、回答企業のほぼ半数の46.5%が昨年冬と同額と回答、ついでアップが、38.6%となり、昨年並み以上が回答企業の85%ほどを占めた。

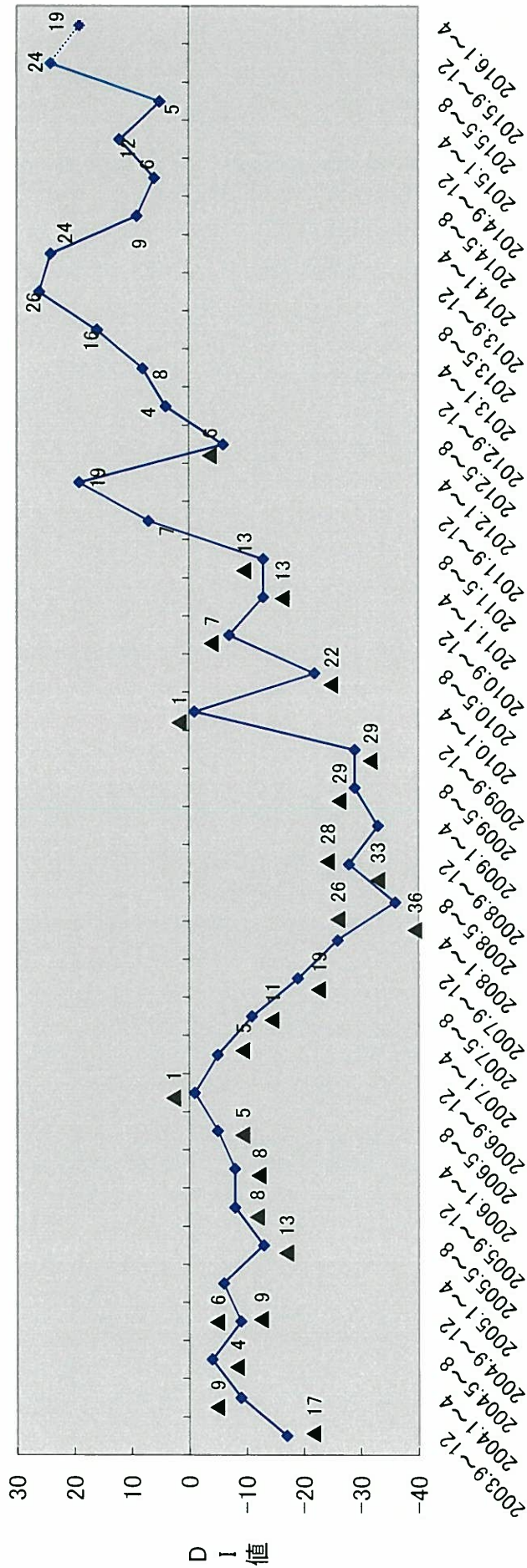
賞与支給(額)決定の根拠については、第1の指標として、「現時点の利益状況」をあげた経営者が、大多数を占めた。「今後の業績見込み」「一昨年・昨年の支給結果を見て」が比較的が多かった。

## 定期購読新聞等について

やはり、地元紙の南日本新聞が、回答企業の8割超と他を圧倒している。ただ、日経新聞を除いて、他の全国紙の購読数が少ないことが、逆に目をひいた。建設新聞は業界専門紙として、地力を見せた。必ず見る紙面として、経済欄、地域情報欄をあげる回答が多かった。

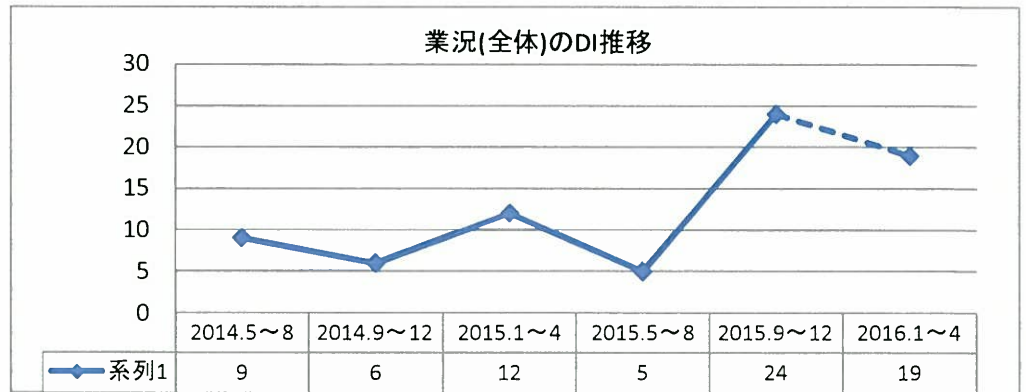
1. 対象企業 鹿児島県中小企業家同友会会員企業（332社）
2. 対象期間 2015年9月～12月期実績、2016年1月～4月見通し
3. 調査機関 2016年1月4日～1月21日
4. 調査方法 FAXによる自計記入を求めた
5. 回答企業数 105社より回答を得た（回答率31.6%）

# 全体の業況



# 全体

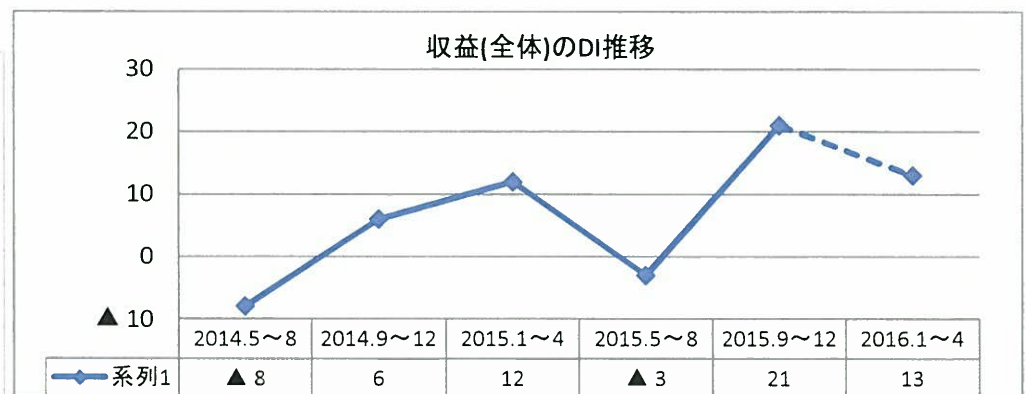
今期の業況は「良い」37.9%、「変わらず」48.5%、「悪い」13.4%でD.I.24となっており、前期に比べ、大きく上昇しています。  
来期の業況はD.I.19と若干下降する見通しです。



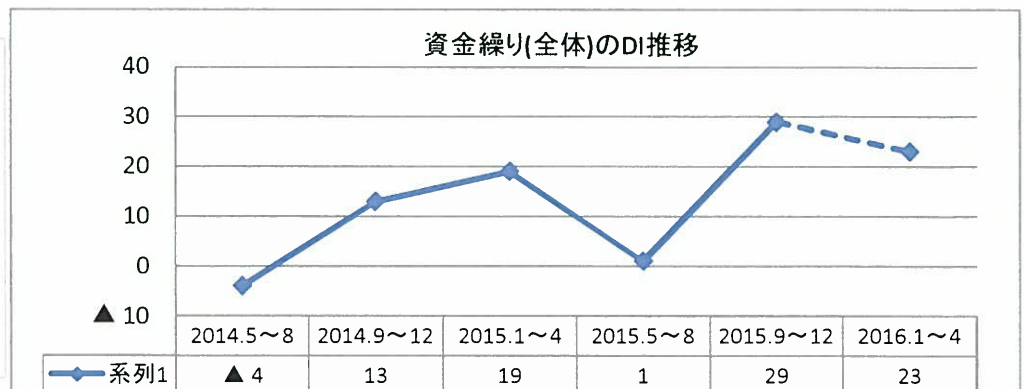
今期の売上は「良い」40.4%、「変わらず」44.2%、「悪い」15.4%でD.I.25となっており、前期に上昇しています。  
来期の売上はD.I.20と若干落ち込む模様です。



今期の収益は「良い」35.0%、「変わらず」51.5%、「悪い」13.5%でD.I.21となっており、前期に比べ大きく上昇しています。  
来期の収益はD.I.13と落ち込む模様です。

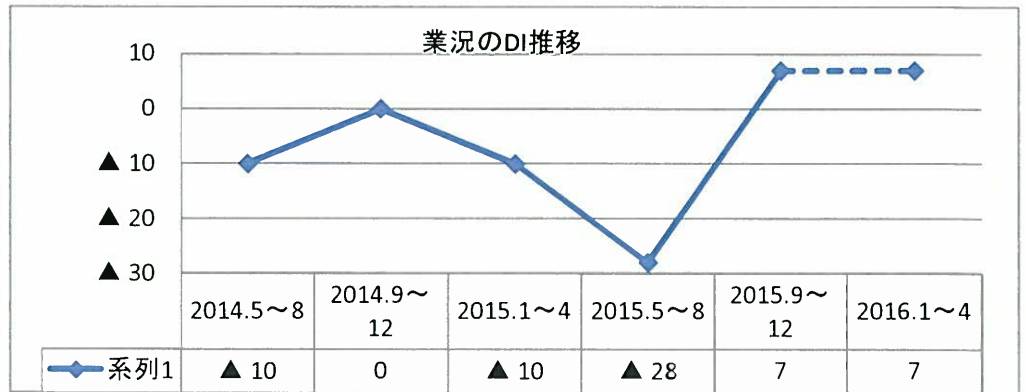


今期の資金繰りは「良い」34.9%、「変わらず」59.4%、「悪い」56.6%でD.I.26となっており、前期に比べ大きく上昇しております。  
来期の資金繰りはD.I.23と若干下降する模様です。

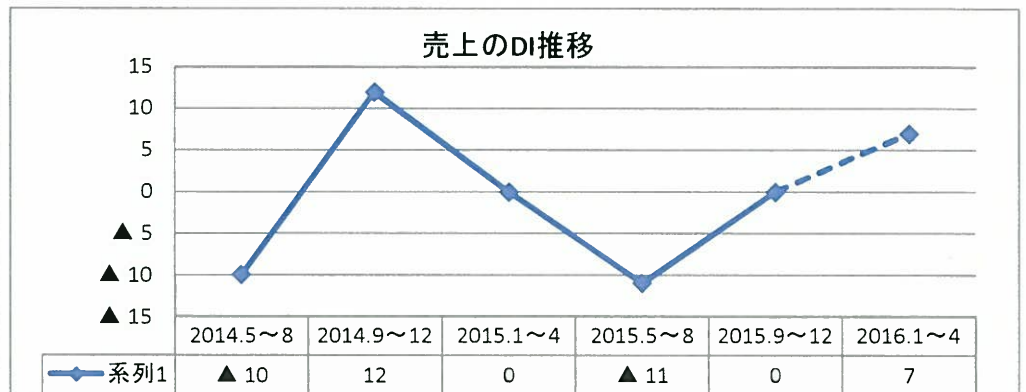


# 製造業

今期の業況は「良い」30.8%、「変わらず」46.2%、「悪い」23.0%でD.I.7となっており、前期(▲28)に比べ大きく上昇しています。  
来期の業況はD.I.7と横並びの様相です。



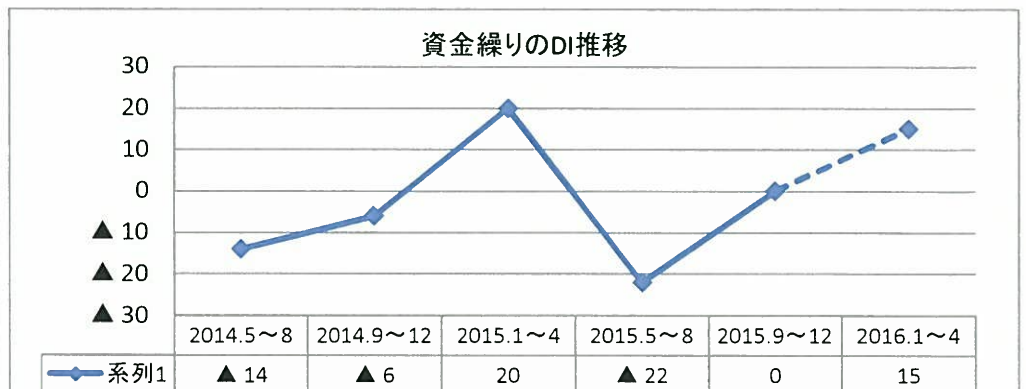
今期の売上は「良い」23.1%、「変わらず」53.8%、「悪い」23.1%でD.I.0となっており、前期(▲10)に比べ持ち直しています。  
来期の売上はD.I.7と更に上昇する見通しです。



今期の収益は「良い」30.8%、「変わらず」53.8%、「悪い」15.4%でD.I.15となっており、前期(▲44)に比べ大幅に上昇しています。  
しかし来期の収益はD.I.0と再び下降する見通しとなっています。

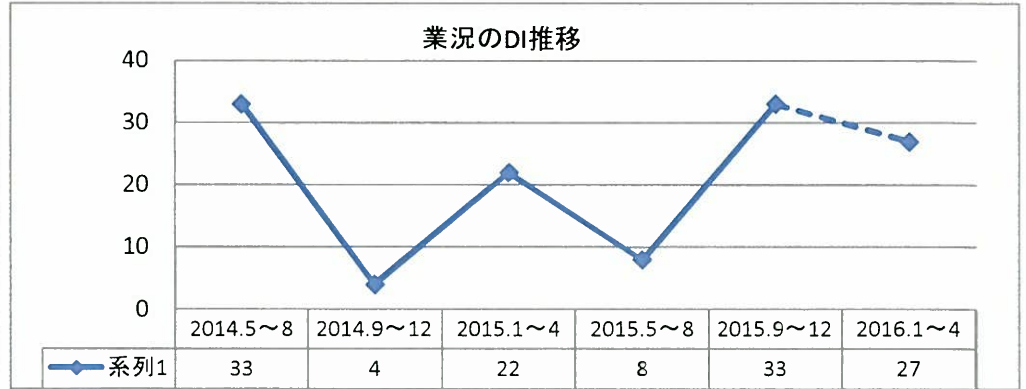


今期の資金繰りは「良い」15.4%、「変わらず」69.2%、「悪い」15.4%でD.I.0となっており、前期(▲22)に比べ大きく上昇しています。  
来期の資金繰りはD.I.15と更に上昇する見通しとなっています。

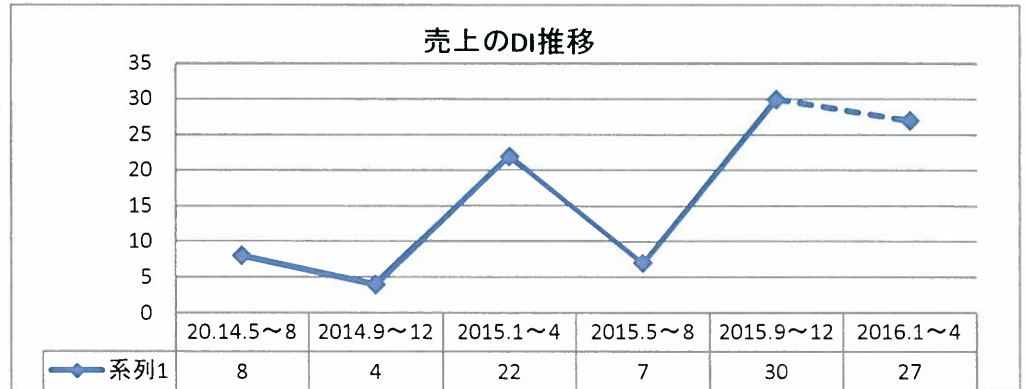


# 建設業

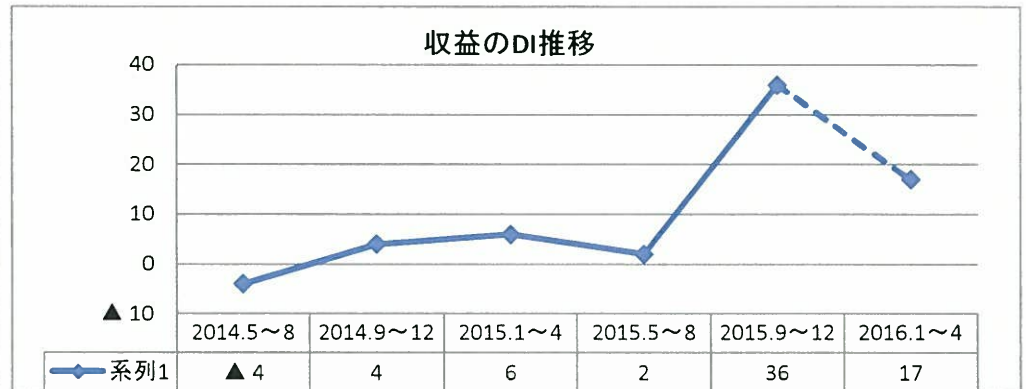
今期の業況は「良い」40.0%、「変わらず」53.3%、「悪い」6.7%でD.I.33となっており、前期(8)に比べ大きく上昇しました。  
来期の業況はD.I.27と下降する模様です。



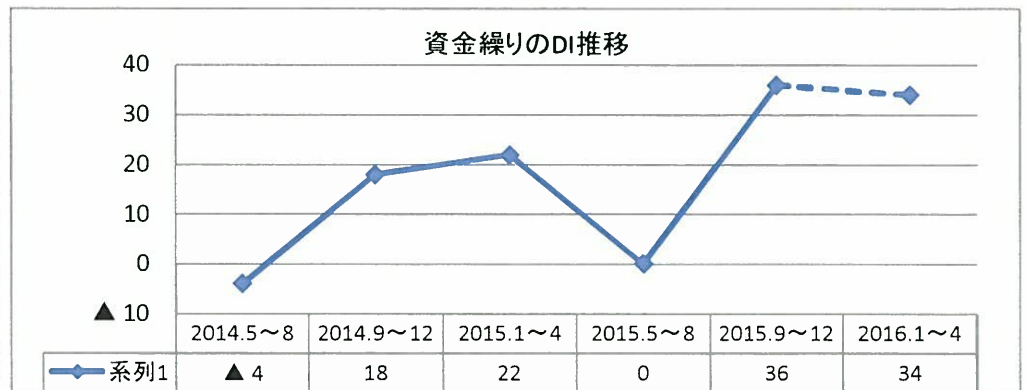
今期の売上は「良い」43.3%、「変わらず」43.3%、「悪い」13.3%でD.I.30となっており、前期(7)に比べやや大きく上昇しています。  
来期の売上はD.I.27と若干下降する模様です。



今期の収益は「良い」40.0%、「変わらず」56.7%、「悪い」3.3%でD.I.36となっており、前期(2)に比べ大きく上昇しています。  
来期の収益はD.I.17と下降する模様です。

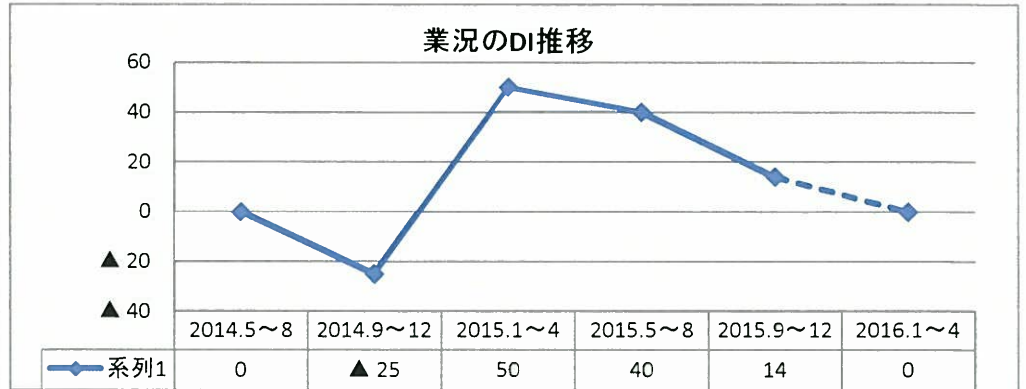


今期の資金繰りは「良い」45.4%、「変わらず」45.4%、「悪い」9.1%でD.I.36となっており、前期(0)に比べ大幅に上昇しています。  
来期の資金繰りはD.I.34と若干下降する模様です。

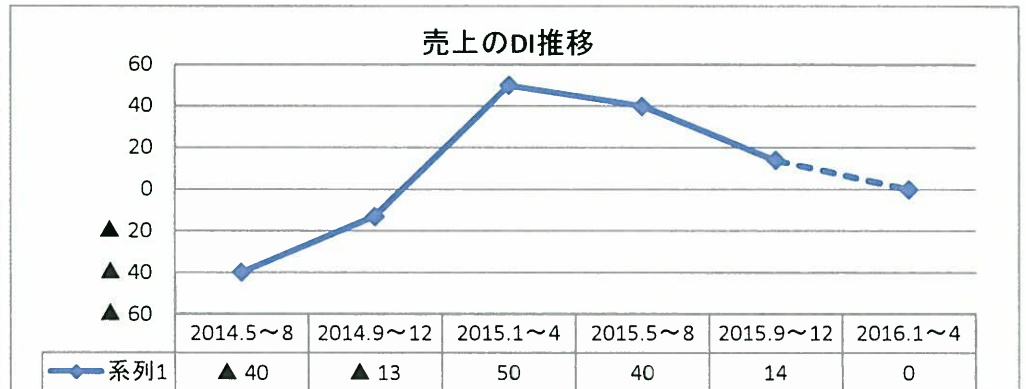


# 卸売業

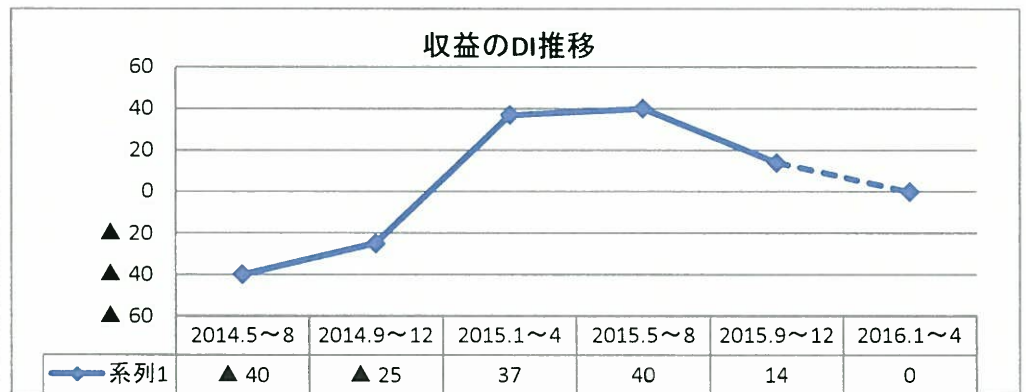
今期の業況は「良い」42.9%、「変わらず」28.6%、「悪い」28.6%でD.I.14となっており、前期(40)に比べ引き続き下降しています。  
来期の業況はD.I.0と更に下降する見通しとなっています。



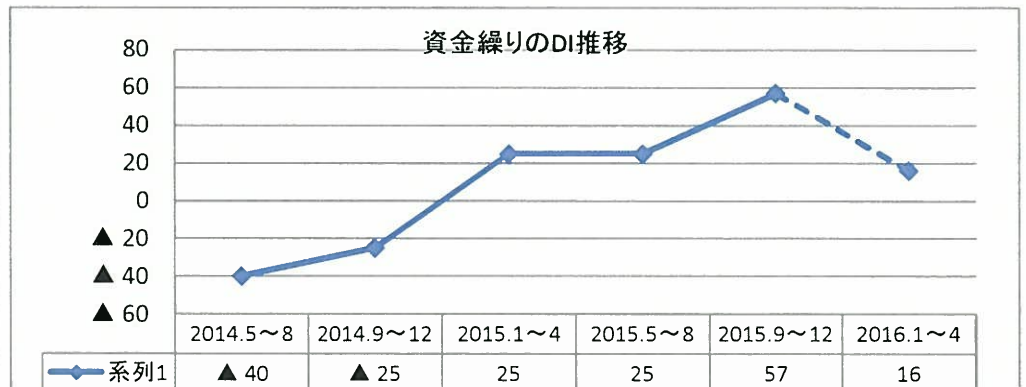
今期の売上は「良い」42.9%、「変わらず」28.1%、「悪い」28.6%でD.I.14となっており、前期(40)に比べ引き続き下降しています。  
来期の売上はD.I.0と更に下降する模様です。



今期の収益は「良い」42.9%、「変わらず」28.6%、「悪い」28.6%でD.I.14となっており、前期(40)に比べ下降状況です。  
来期の収益はD.I.0と更に下降する模様です。

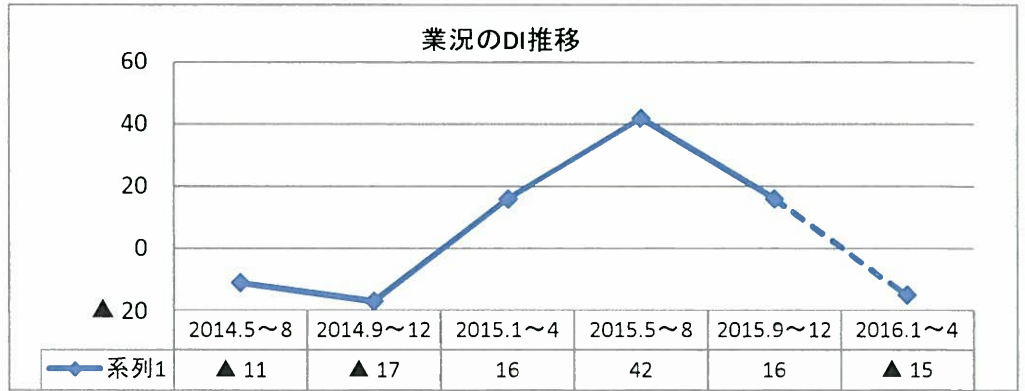


今期の資金繰りは「良い」57.1%、「変わらず」42.9%、「悪い」0%でD.I.57となっており、前期(25)に比べ上昇状態です。  
来期の資金繰りはD.I.16と下降する模様です。

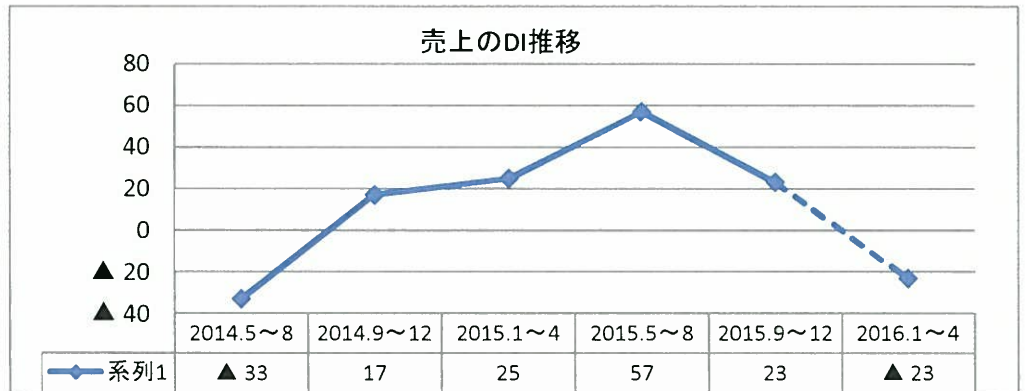


# 小売業

今期の業況は「良い」33.3%、「変わらず」50.0%、「悪い」16.7%でD.I.16となっており、前期(42)に比べ更に大きく下降しています。  
来期の業況はD.I.▲15と更に大きく下降する模様です。



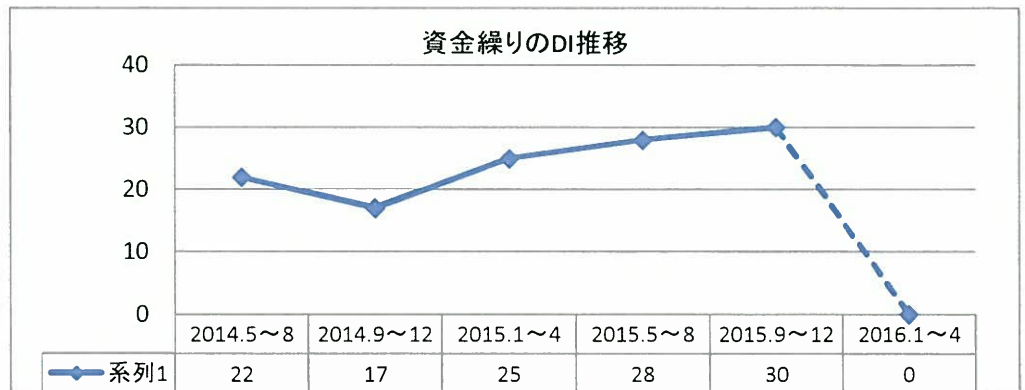
今期の売上は「良い」38.5%、「変わらず」46.2%、「悪い」15.4%でD.I.23となっており、前期(57)に比べ大きく下降しています。  
来期の売上はD.I.▲23と更に大きく下降する見通しです。



今期の収益は「良い」30.8%、「変わらず」53.8%、「悪い」15.4%でD.I.15となっており、前期(42)に比べ大きく下降しています。  
来期の収益はD.I.▲15と更に大きく下降する見通しです。



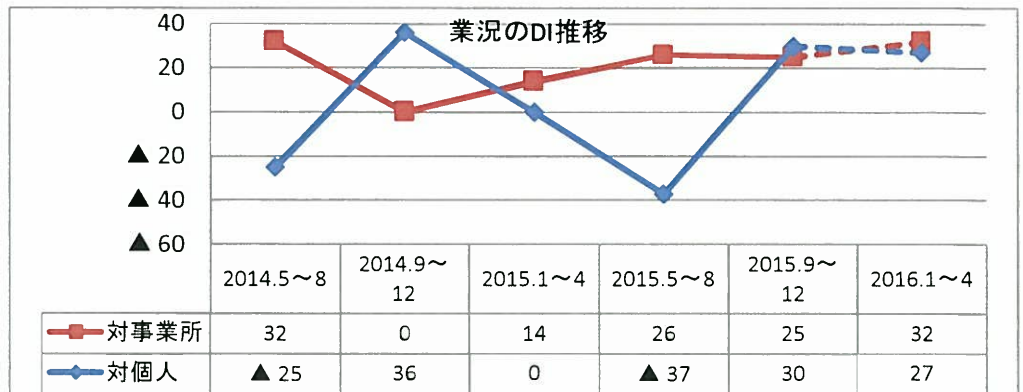
今期の資金繰りは「良い」28.6%、「変わらず」71.4%、「悪い」0%でD.I.28となっており、前期(25)に比べ微増しています。  
来期の資金繰りは(28)と横並びとなる模様です。



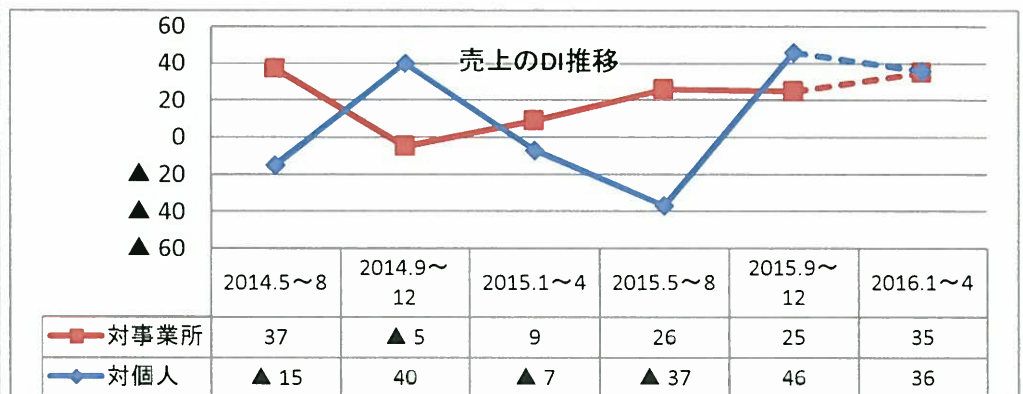


# サービス業

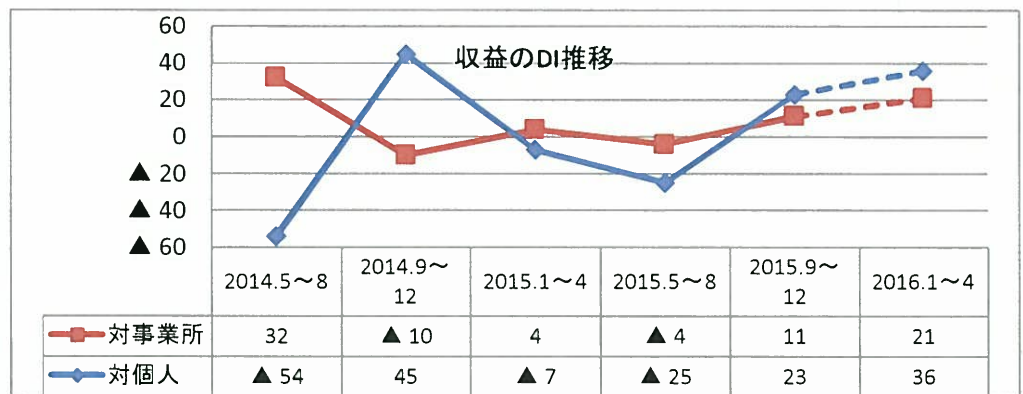
今期の対事業所向けの業況は「良い」35.7%、「変わらず」53.6%、「悪い」10.7%でD.I.25となっており、前期(26)に比べほぼ横並び状況です。来期の業況はD.I.32とやや上昇の見通しです。対個人向けは「良い」46.1%、「変わらず」38.4%、「悪い」15.4%でD.I.30となっており、前期(▲37)に比べ大きく上昇しています。来期はD.I.27と若干下降の見通しです。



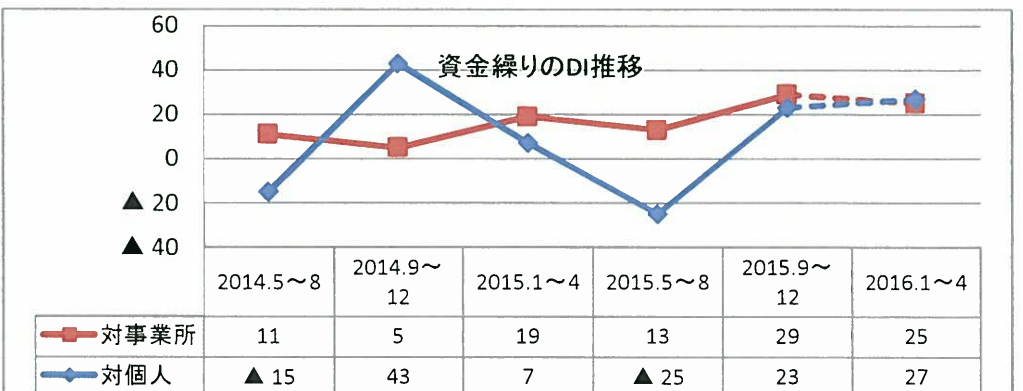
今期の対事業所向けの売上は「良い」42.9%、「変わらず」39.3%、「悪い」17.8%でD.I.25となっており、前期(26)に比べほぼ横並び状況です。来期の売上もD.I.35と上昇の見通しです。対個人向けは「良い」46.2%、「変わらず」53.8%、「悪い」0%でD.I.46となっており、前期(▲37)と比べ大きく上昇しています。来期はD.I.36とやや下降の見通しです。



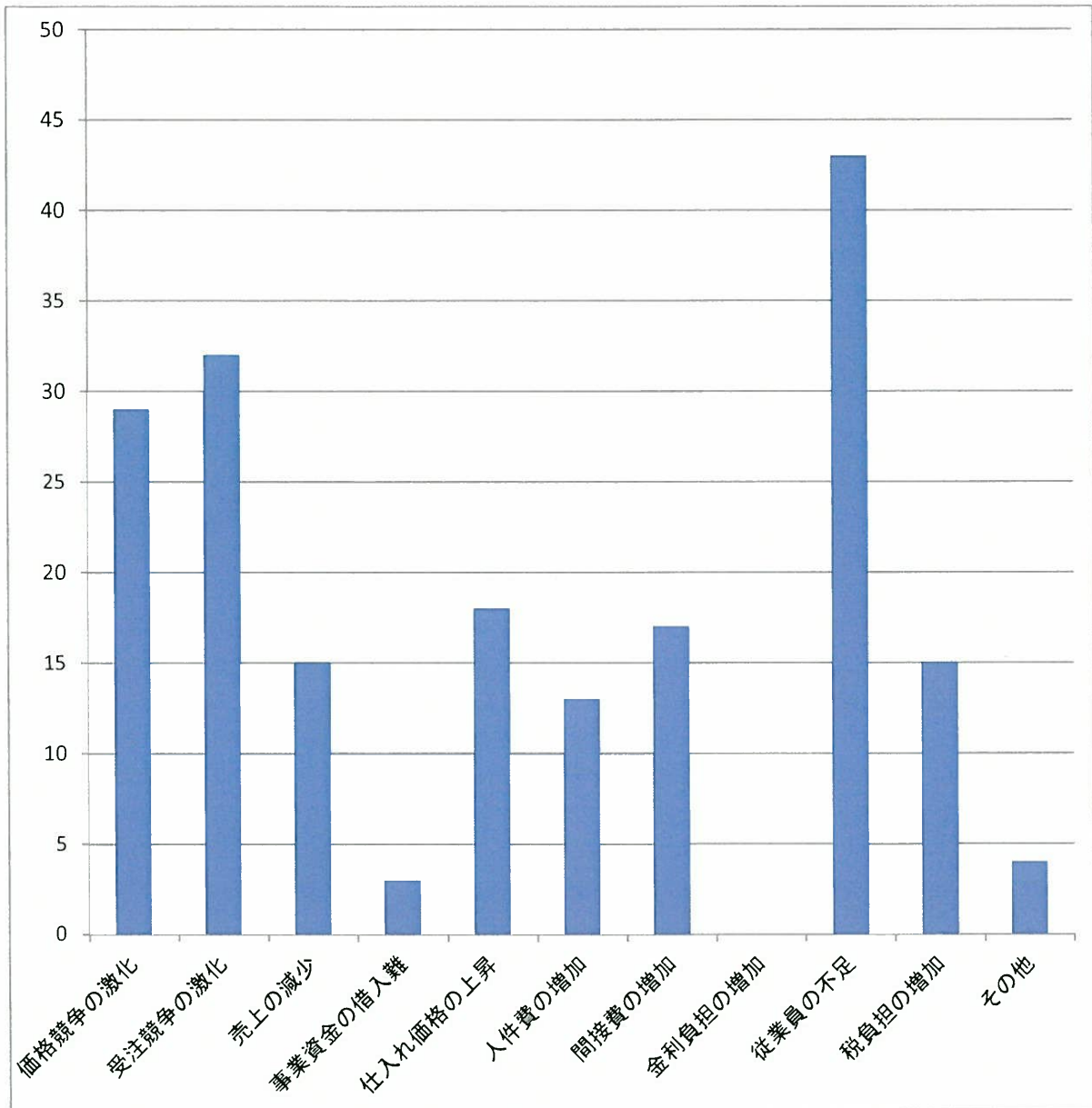
今期の対事業所向けの収益は「良い」33.3%、「変わらず」44.4%、「悪い」22.2%でD.I.11となっており、前期(▲4)に比べ上昇しています。来期の収益はD.I.21と引き続き上昇の見通しです。対個人向けは「良い」30.8%、「変わらず」61.5%、「悪い」7.7%でD.I.23となっており、前期(▲25)に比べ大きく上昇しました。来期はD.I.36と引き続き上昇する見通しです。



今期の対事業所向けの資金繰りは「良い」29.6%、「変わらず」70.3%、「悪い」0%でD.I.29となっており、前期(13)に比べやや上昇しています。来期の資金繰りはD.I.25と若干下降の見通しです。対個人向けは「良い」30.8%、「変わらず」61.5%、「悪い」7.7%でD.I.23となっており、前期(▲25)に比べ大きく上昇しています。来期はD.I.27と若干上昇の見通しです。



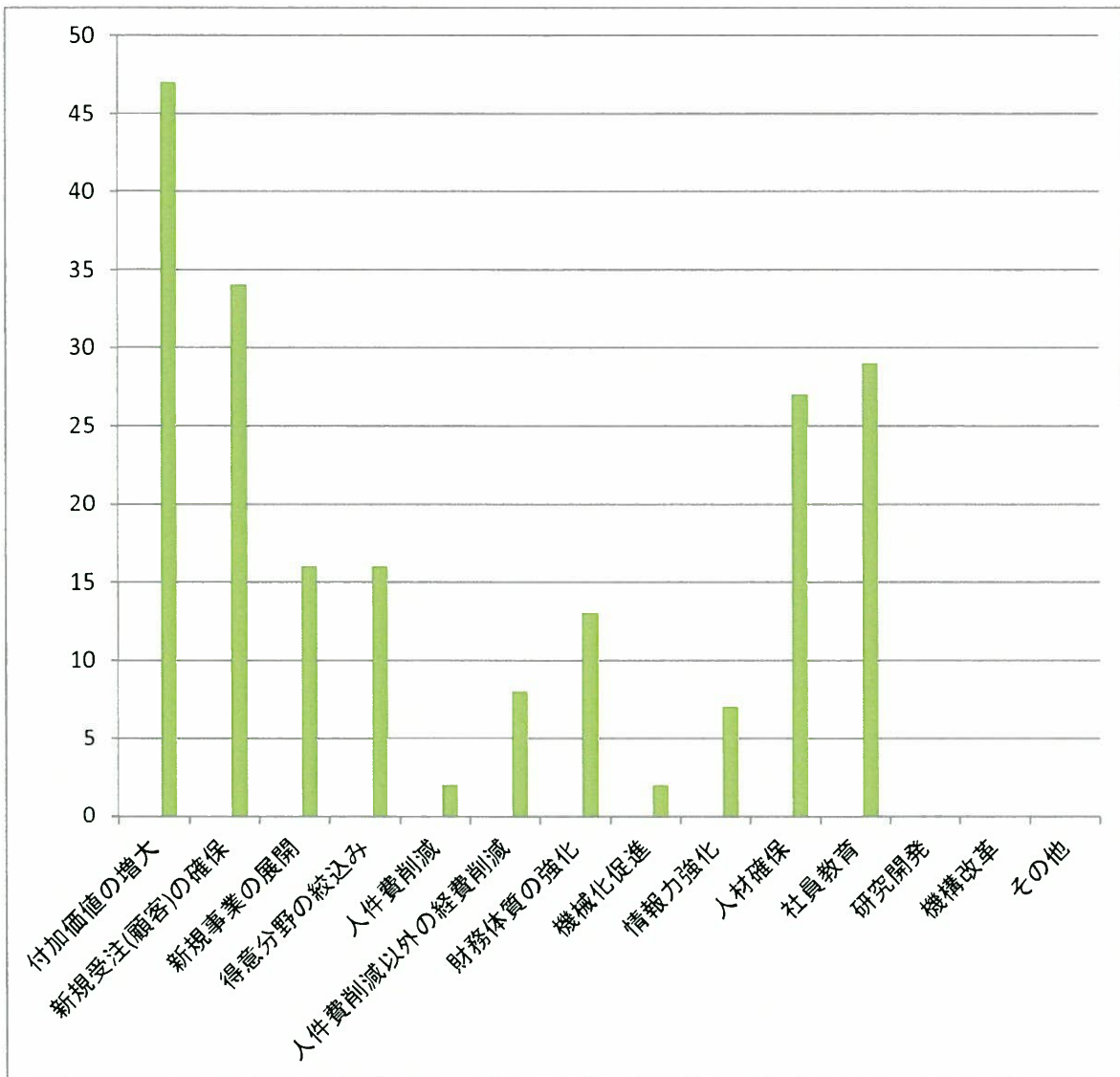
## 経営上の問題点



カテゴリー	件数	ウエイト
価格競争の激化	29	15%
受注競争の激化	32	17%
売上の減少	15	8%
事業資金の借入難	3	2%
仕入れ価格の上昇	18	10%
人件費の増加	13	7%
間接費の増加	17	9%
金利負担の増加	0	0%
従業員の不足	43	23%
税負担の増加	15	8%
その他	4	2%

189

## 経営上の力点



カテゴリー	件数	ウエイト
付加価値の増大	47	29.6%
新規受注(顧客)の確保	34	21.4%
新規事業の展開	16	8.0%
得意分野の絞込み	16	8.0%
人件費削減	2	1.0%
人件費削減以外の経費削減	8	4.0%
財務体質の強化	13	6.5%
機械化促進	2	1.0%
情報力強化	7	3.5%
人材確保	27	13.4%
社員教育	29	14.4%
研究開発	0	0.0%
機構改革	0	0.0%
その他	0	0.0%

201

1) 昨年冬の賞与支給についてどのよう<sup>に</sup>決断  
され<sup>まし</sup>たか?

製造業	出さない	1	7.7%
	一昨年冬よりダウン	0	0.0%
	一昨年冬とほぼ同額	8	61.5%
	一昨年冬よりアップ	4	30.8%

建設業	出さない	3	10.0%
	一昨年冬よりダウン	2	6.7%
	一昨年冬とほぼ同額	16	53.3%
	一昨年冬よりアップ	9	30.0%

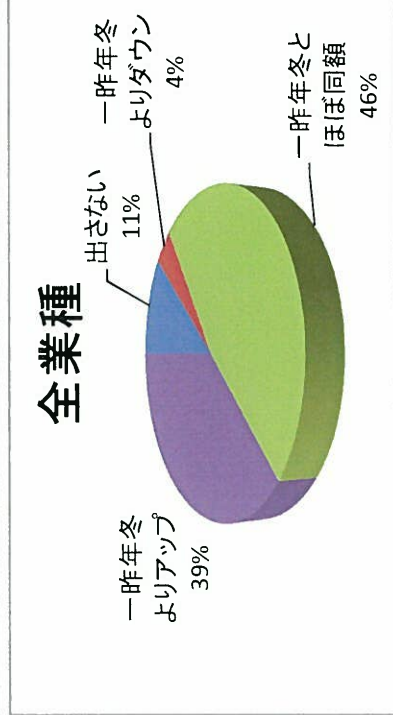
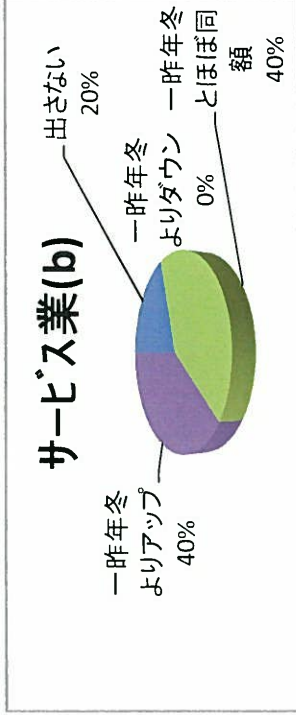
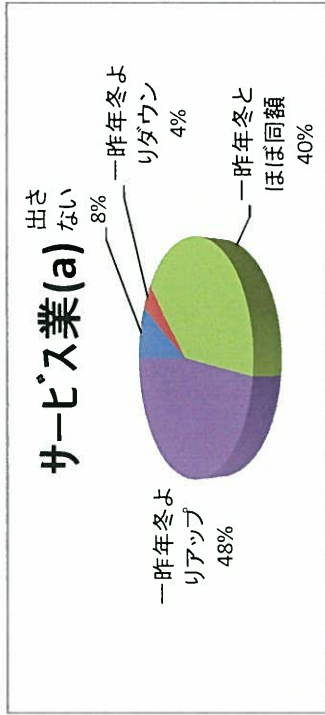
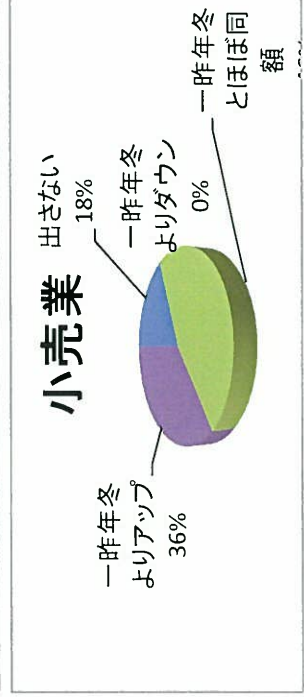
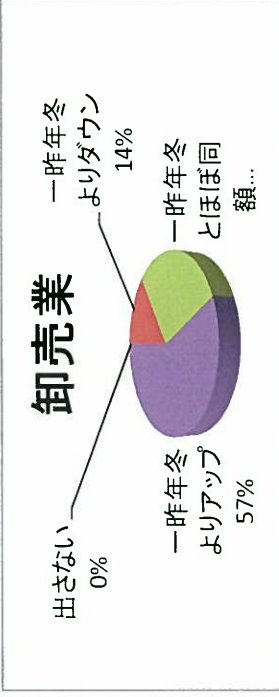
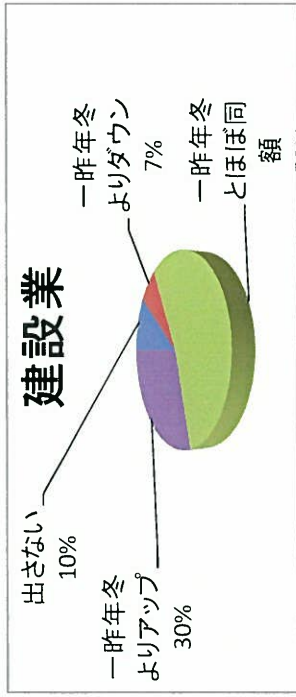
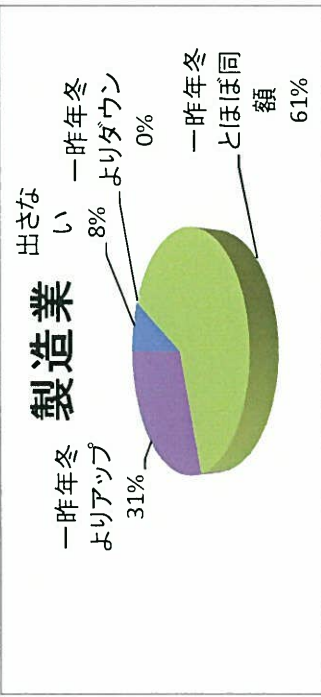
卸売業	出さない	0	0.0%
	一昨年冬よりダウン	1	14.3%
	一昨年冬とほぼ同額	2	28.6%
	一昨年冬よりアップ	4	57.1%

小売業	出さない	2	18.2%
	一昨年冬よりダウン	0	0.0%
	一昨年冬とほぼ同額	5	45.5%
	一昨年冬よりアップ	4	36.4%

サービス業(a) 対事業所向け	出さない	2	8.0%
	一昨年冬よりダウン	1	4.0%
	一昨年冬とほぼ同額	10	40.0%
	一昨年冬よりアップ	12	48.0%

サービス業(b) 対個人向け	出さない	3	20.0%
	一昨年冬よりダウン	0	0.0%
	一昨年冬とほぼ同額	6	40.0%
	一昨年冬よりアップ	6	40.0%

全体	出さない	11	10.9%
	一昨年冬よりダウン	4	4.0%
	一昨年冬とほぼ同額	47	46.5%
	一昨年冬よりアップ	39	38.6%



2) 賞与(支給額)を決める際の根拠は何ですか?

製造業	①現時点の利益状況を見て	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2												
	②今後の業績見込みを見て	2	1		2	2	2	2	2	2	1	4													
	③同業界の支給状況を見て	4											4												
	④一昨年/昨年の支給結果を見て	3	3		3	4	3	4			3		3												
	⑤従業員の反応を見て								3				5												
	⑥銀行からの借り入れ状況を見て											5													
	⑦奥さんと相談して								5																
	⑧幹部社員と相談して	5	5			3		5	3			1													
	⑨社長の気分次第で	4			5	4																			

建設業	①現時点の利益状況を見て		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	1	3	1	1	2	1			
	②今後の業績見込みを見て		2	4		2	2	2	3	2		2	2	1	3	4	2	4	2		3	3	4	2		1	3		
	③同業界の支給状況を見て											5		3		4	5	4						5					
	④一昨年/昨年の支給結果を見て	1	3	2		3	3	2	2		4		5	1		2	3		2		2	1	2	1	4	2	5	4	
	⑤従業員の反応を見て			5		4	4		3				5		5		5		5		4		2				4		
	⑥銀行からの借り入れ状況を見て											3			3		3												
	⑦奥さんと相談して				2						4		4			2													
	⑧幹部社員と相談して		4	3		3	5		4	1		4	2						3	3					5	3		3	2
	⑨社長の気分次第で		5										3							4									

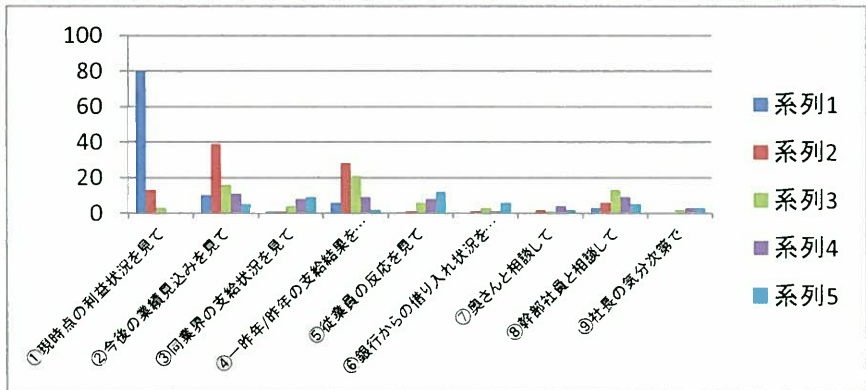
卸売業	①現時点の利益状況を見て	1	1	1	1	1	1	1																				
	②今後の業績見込みを見て	3	5			4	2	2																				
	③同業界の支給状況を見て					5		5																				
	④一昨年/昨年の支給結果を見て	2	2			2	3	4																				
	⑤従業員の反応を見て					3																						
	⑥銀行からの借り入れ状況を見て																											
	⑦奥さんと相談して																											
	⑧幹部社員と相談して		4		2		4	3																				
	⑨社長の気分次第で		3																									

小売業	①現時点の利益状況を見て	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1															
	②今後の業績見込みを見て	3	2		1	4		3			2	2	4	5														
	③同業界の支給状況を見て	4										5	5	2														
	④一昨年/昨年の支給結果を見て	2	3			2	2	2	2	3	3	2	3															
	⑤従業員の反応を見て																											
	⑥銀行からの借り入れ状況を見て	5																										
	⑦奥さんと相談して				2						4		4															
	⑧幹部社員と相談して					3	3				4	3																
	⑨社長の気分次第で																											

サービス業(a) 対事業所向け	①現時点の利益状況を見て	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	3	2		1	2	1	1	1					
	②今後の業績見込みを見て	4	3	3	4		2	2	2	2	1	2	2	2	2	1	2	5	3	1	2	1	3	2	2				
	③同業界の支給状況を見て	3											5	3			1						4						
	④一昨年/昨年の支給結果を見て	2	2	2	2	2	4			2	3		2				4	1		4		4	2	3	3				
	⑤従業員の反応を見て				3		5	3					4		5			4					5	4	5				
	⑥銀行からの借り入れ状況を見て												3		4			5		5			5						
	⑦奥さんと相談して				5		3																						
	⑧幹部社員と相談して																	2		2	3					4			
	⑨社長の気分次第で																												

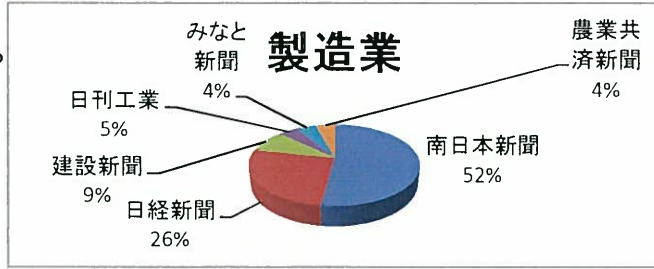
サービス業(b) 対個人向け	①現時点の利益状況を見て	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2																
	②今後の業績見込みを見て	3	5	3	2	3	2	4	2	2	2	1																	
	③同業界の支給状況を見て	4										5		3	4														
	④一昨年/昨年の支給結果を見て	2	2	1		2	3				3		3																
	⑤従業員の反応を見て			3		5					4		5																
	⑥銀行からの借り入れ状況を見て	5								3																			
	⑦奥さんと相談して																												
	⑧幹部社員と相談して		4			4	2					1																	
	⑨社長の気分次第で											5																	

全体	①現時点の利益状況を見て	80	13	3	0	0																							
	②今後の業績見込みを見て	10	39	16	11	5																							
	③同業界の支給状況を見て	1	1	4	8	9																							
	④一昨年/昨年の支給結果を見て	6	28	21	9	2																							
	⑤従業員の反応を見て	0	1	6	8	12																							
	⑥銀行からの借り入れ状況を見て	0	1	3	1	6																							
	⑦奥さんと相談して	0	2	1	4	2																							
	⑧幹部社員と相談して	3	6	13	9	5																							
	⑨社長の気分次第で	0	0	2	3	3																							



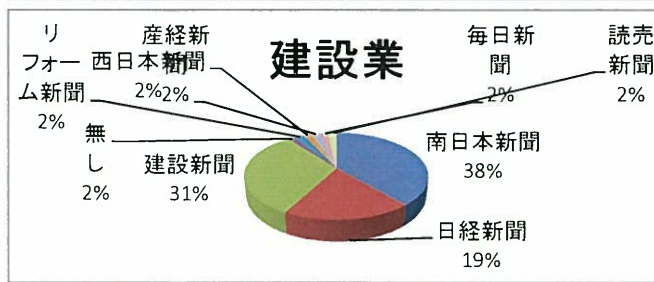
(5) 1) 定期購読している新聞は何ですか？

製造業	南日本新聞	12	52.2%
	日経新聞	6	26.1%
	建設新聞	2	8.7%
	日刊工業	1	4.3%
	みなと新聞	1	4.3%
	農業共済新聞	1	4.3%



23 (複数回答)

建設業	南日本新聞	22	38.6%
	日経新聞	11	19.3%
	建設新聞	18	31.6%
	無し	1	1.8%
	リフォーム新聞	1	1.8%
	西日本新聞	1	1.8%
	産経新聞	1	1.8%
	毎日新聞	1	1.8%
読売新聞	1	1.8%	



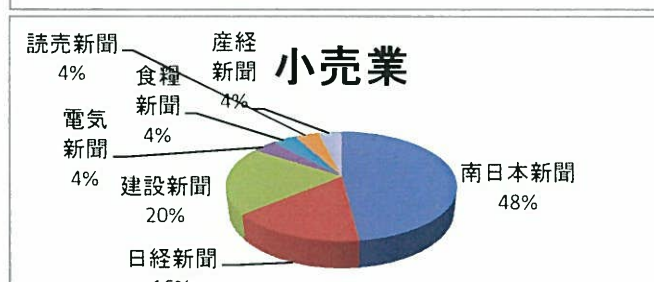
57 (複数回答)

卸売業	南日本新聞	5	38.5%
	日経新聞	6	46.2%
	建設新聞	1	7.7%
	西日本新聞	1	7.7%



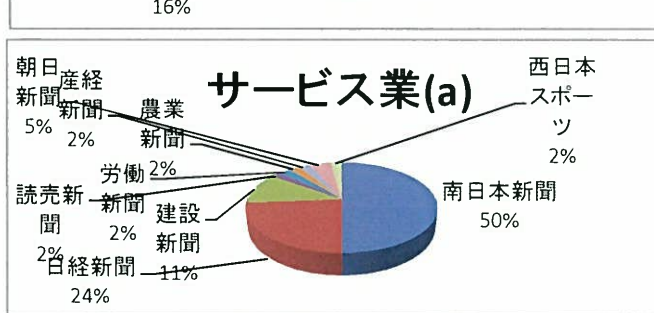
13 (複数回答)

小売業	南日本新聞	12	48.0%
	日経新聞	4	16.0%
	建設新聞	5	20.0%
	電気新聞	1	4.0%
	食糧新聞	1	4.0%
	読売新聞	1	4.0%
	産経新聞	1	4.0%



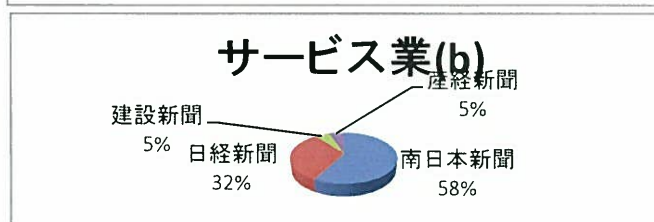
25 (複数回答)

サービス業(a) 対事業所向け	南日本新聞	23	50.0%
	日経新聞	11	23.9%
	建設新聞	5	10.9%
	読売新聞	1	2.2%
	労働新聞	1	2.2%
	農業新聞	1	2.2%
	産経新聞	1	2.2%
	朝日新聞	2	4.3%
	西日本スポーツ	1	2.2%



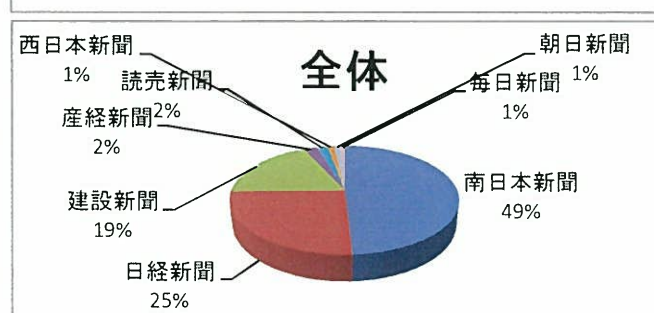
46 (複数回答)

(b) 対個人	南日本新聞	11	57.9%
	日経新聞	6	31.6%
	建設新聞	1	5.3%
	産経新聞	1	5.3%



19 (複数回答)

全体	南日本新聞	85	49.1%
	日経新聞	44	25.4%
	建設新聞	32	18.5%
	産経新聞	4	2.3%
	読売新聞	3	1.7%
	西日本新聞	2	1.2%
	朝日新聞	2	1.2%
	毎日新聞	1	0.6%



(5)2) 必ず見ている記事は何ですか？

製造業	経済	5	26.3%
	地域情報	7	36.8%
	国内情報	1	5.3%
	国外情報	1	5.3%
	南風録	2	10.5%
	社説	1	5.3%
	おくやみ	2	10.5%

建設業	政治	1	3.0%
	経済	12	36.4%
	地域情報	12	36.4%
	社説	3	9.1%
	南風録	2	6.1%
	スポーツ欄	2	6.1%
おくやみ	1	3.0%	

卸売業	おくやみ	1	11.1%
	地域情報	4	44.4%
	経済	4	44.4%

小売業	地域情報欄	8	25.8%
	3面記事	1	3.2%
	経済	8	25.8%
	広告	1	3.2%
	社説	2	6.5%
	一面	2	6.5%
	県政	2	6.5%
	文化くらし	1	3.2%
	社会テレビ	2	6.5%
	スポーツ	1	3.2%
	南風録	2	6.5%
おくやみ	1	3.2%	

サービス業(a) (対事業所向け)	死亡広告	4	8.3%
	地域情報欄	14	29.2%
	経済欄	16	33.3%
	国際情報欄	2	4.2%
	政治欄	2	4.2%
	社説	3	6.3%
	南風録	3	6.3%
	スポーツ欄	2	4.2%
	運勢	1	2.1%
	将棋	1	2.1%

サービス業(b) (対個人向け)	経済	6	37.5%
	社会面	1	6.3%
	地域情報欄	4	25.0%
	国内外ニュース	1	6.3%
	外国為替	1	6.3%
	おくやみ	1	6.3%
	三面記事	1	6.3%
政治欄	1	6.3%	

全体	経済	51	34.5%
	地域情報	49	33.1%
	おくやみ	10	6.8%
	社説	9	6.1%
	南風録	9	6.1%
	スポーツ欄	5	3.4%
	政治	4	2.7%
	一面記事	2	1.4%
	三面記事	2	1.4%
	文化/スポーツ	7	4.7%

148 (複数回答)

